

2024年9月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

正社員を希望する女性の理由は「安定」が最多の76.0%

株式会社アイデム

東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2024/09/01～2024/09/30の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2024/09/02～2024/10/05（35日間）

調査方法

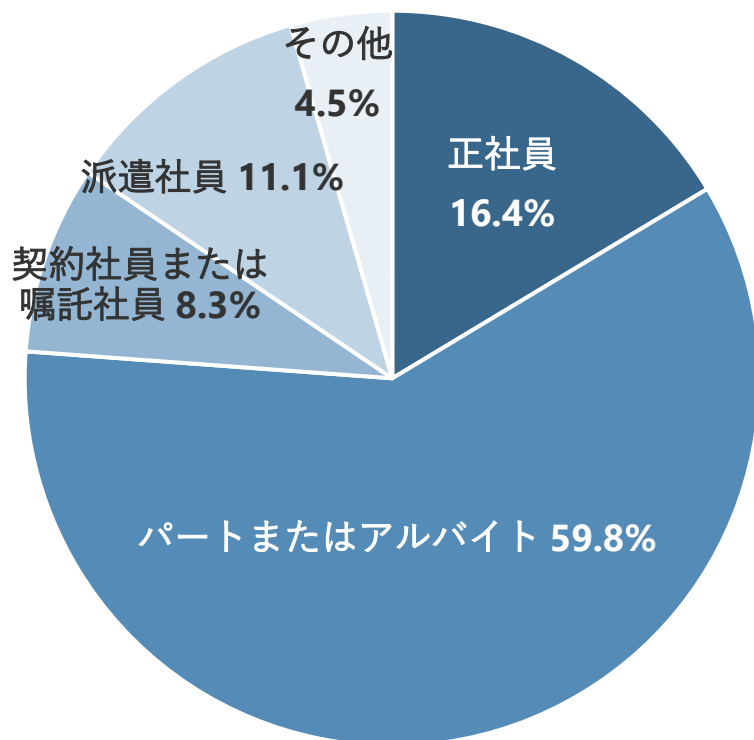
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

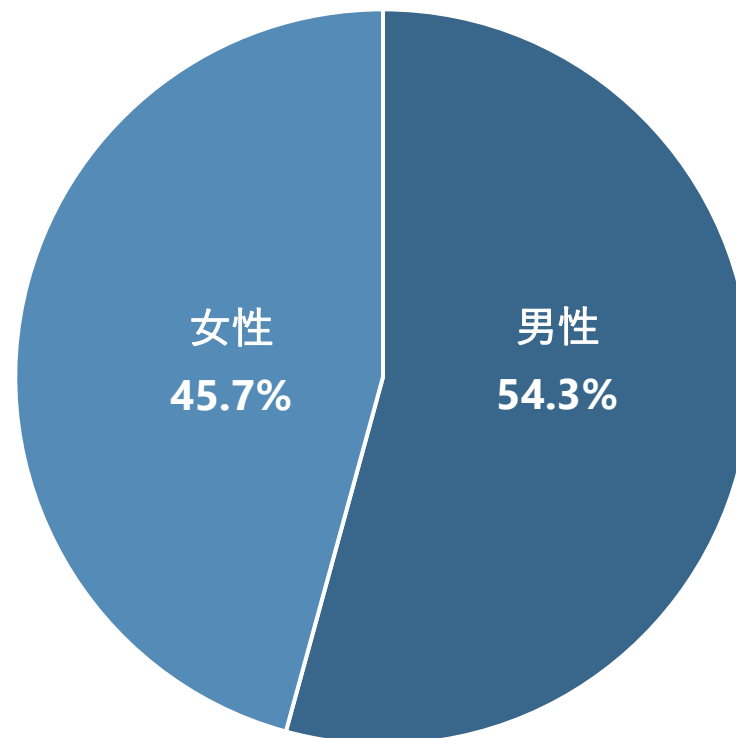
- ▶470件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



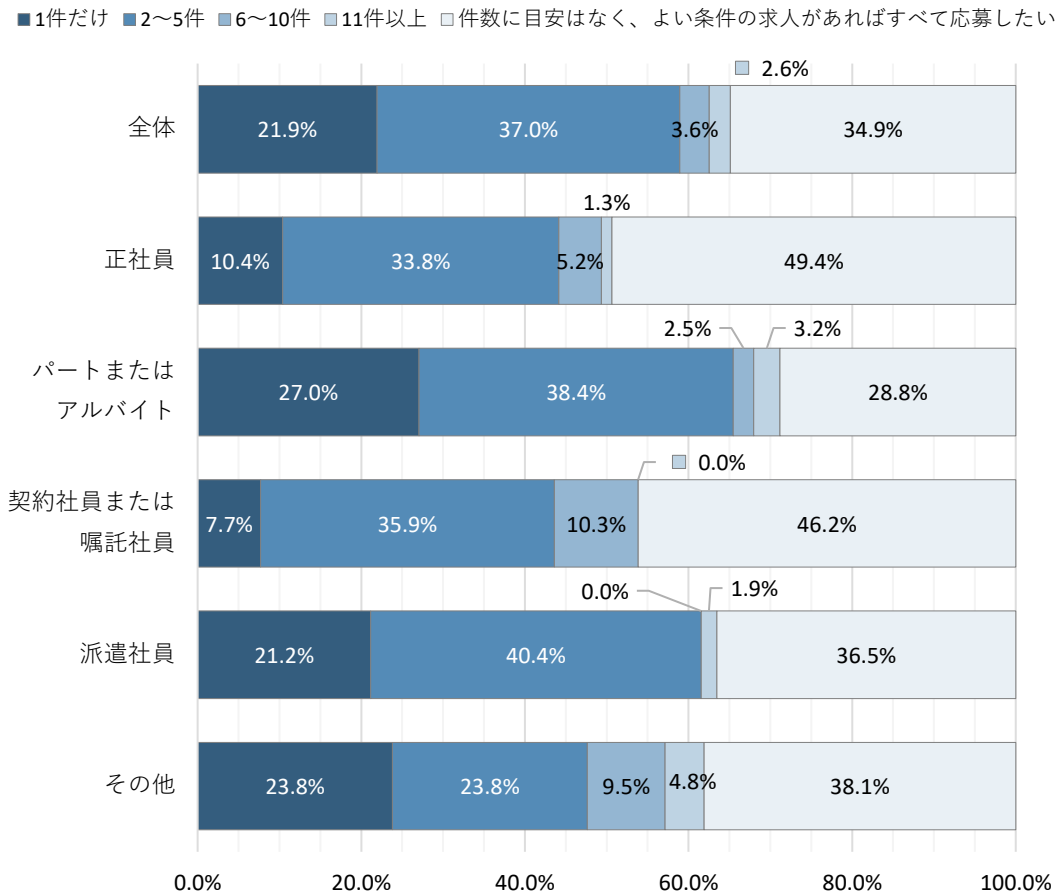
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「2～5件」が最も多く37.0%、次いで「件数に目安はなく、良い条件があればすべて応募したい」が34.9%、「1件だけ」が21.9%、「6～10件」が3.6%、「11件以上」が2.6%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の約8割となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、良い条件の求人があればすべて応募したい」の割合が49.4%で最も多く、半数は目安を設けていないことがわかった。「パートまたはアルバイト」では「2～5件」応募するとした割合が38.4%、「1件だけ」が27.0%で、応募件数に目安を設けて活動している人が多いようだ。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



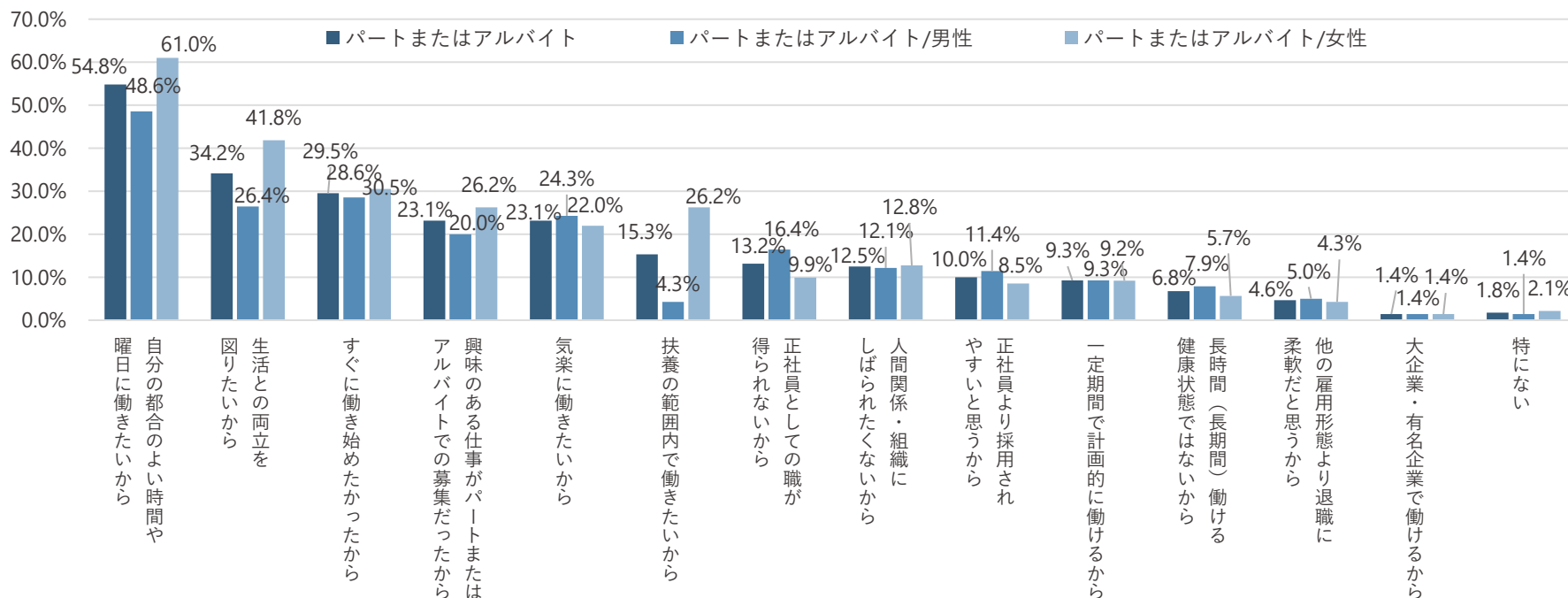
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で54.8%、次いで「生活との両立を図りたいから」が34.2%、「すぐに働き始めたかったから」が29.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「正社員としての職が得られないから」が6.5pt高くなった。可能であれば正社員として働きたいと考えている人の割合が「女性」よりも高かった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が21.9pt、「生活との両立を図りたいから」が15.4pt、「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」が12.4pt高くなった。家庭の仕事との兼ね合いでパートタイムを希望していたり、収入に目安を設けて仕事をしたい人が男性よりも多いことがわかる。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

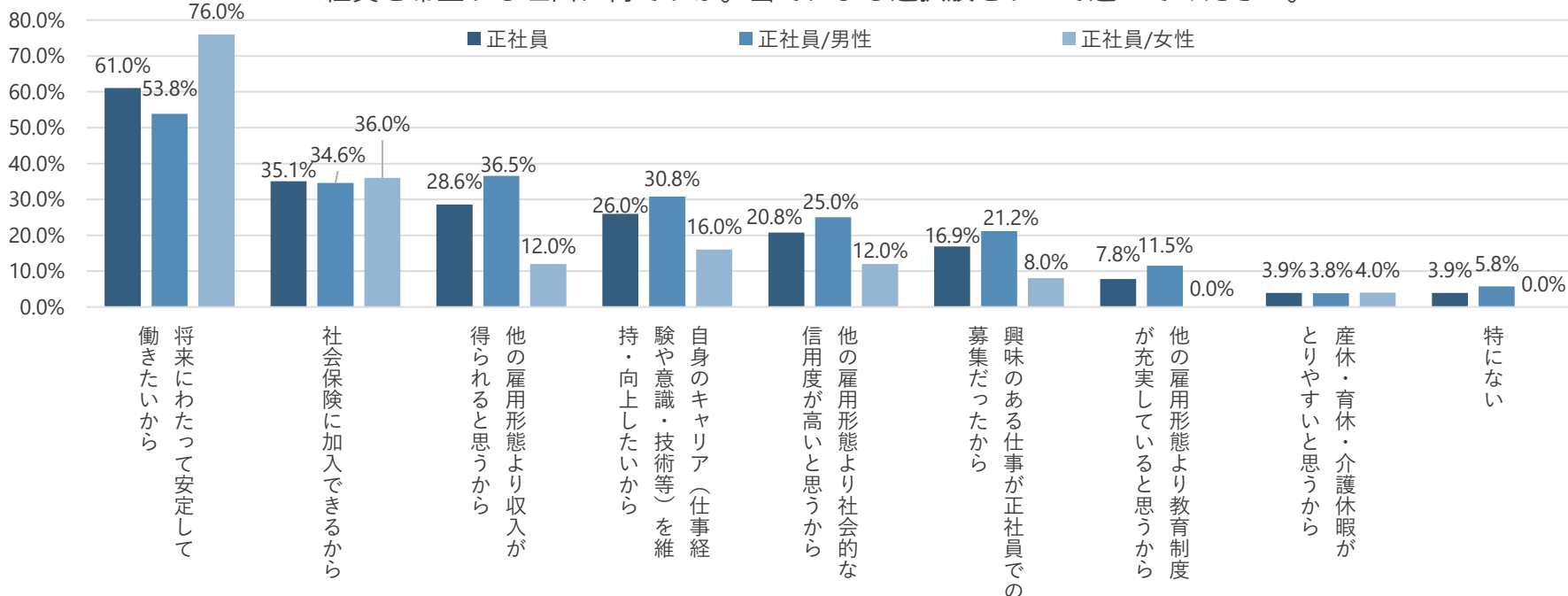


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最高値となったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が61.0%、次いで「社会保険に加入できるから」が35.1%、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が28.6%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が24.5pt、「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が14.8pt、「興味のある仕事が正社員での募集だったから」が13.2pt高くなった。仕事内容やキャリアを重視して仕事探しを進めていた人の割合が「女性」よりも高かった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「将来にわたって安定して働きたいから」が22.2pt高くなった。「将来にわたって安定して働きたいから」は76.0%と、最も多くの回答を集めている。このことから、女性たちが安定して長く働けるかどうかを重要視していることがわかる。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



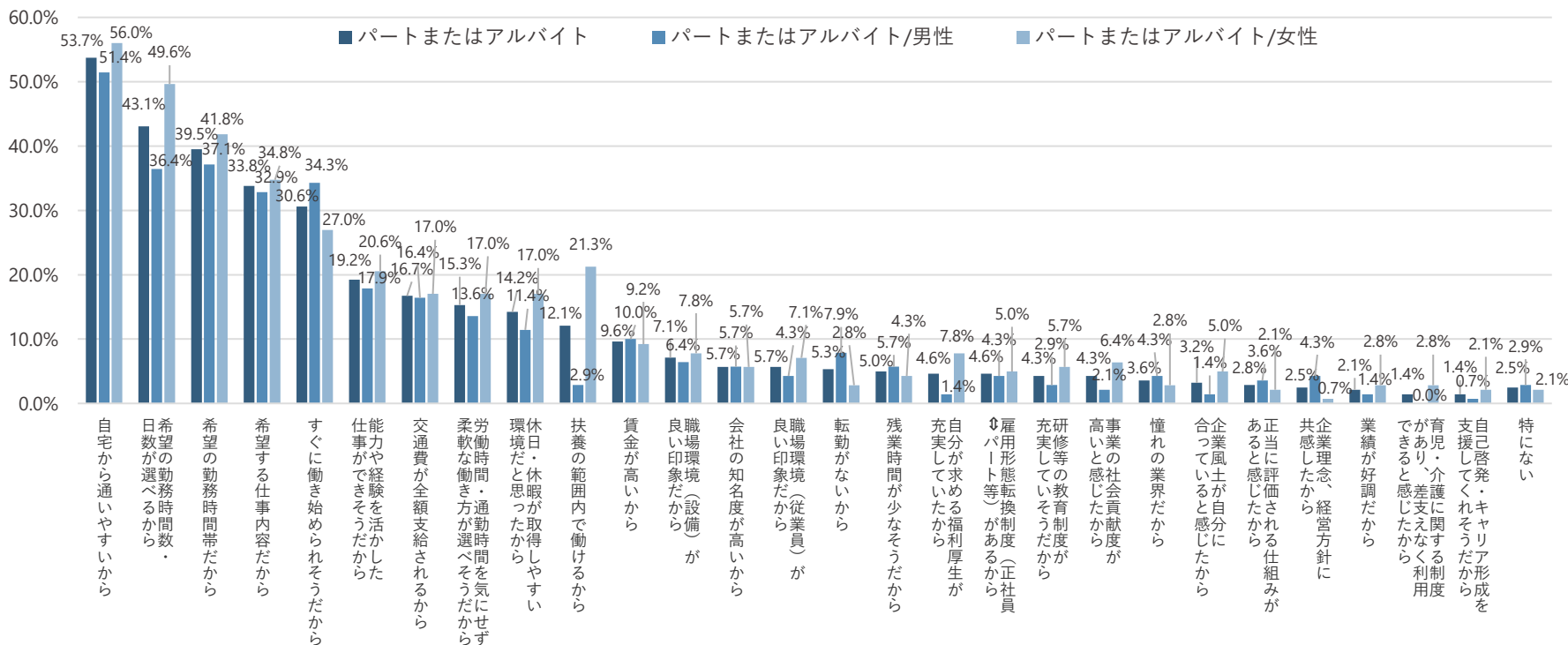
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で53.7%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が43.1%、「希望の勤務時間帯だから」が39.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「すぐに働き始められそうだから」が7.3pt、「転勤がないから」が5.1pt高くなった。採用までにかかる時間が短い仕事や、勤務地が変わらない仕事に、より魅力を感じているようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が18.4pt、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が13.2pt、「自分が求める福利厚生が充実していたから」が6.4pt高くなった。仕事に時間や収入の制限がある中でも、サポートが充実した仕事を選ばれやすそうだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



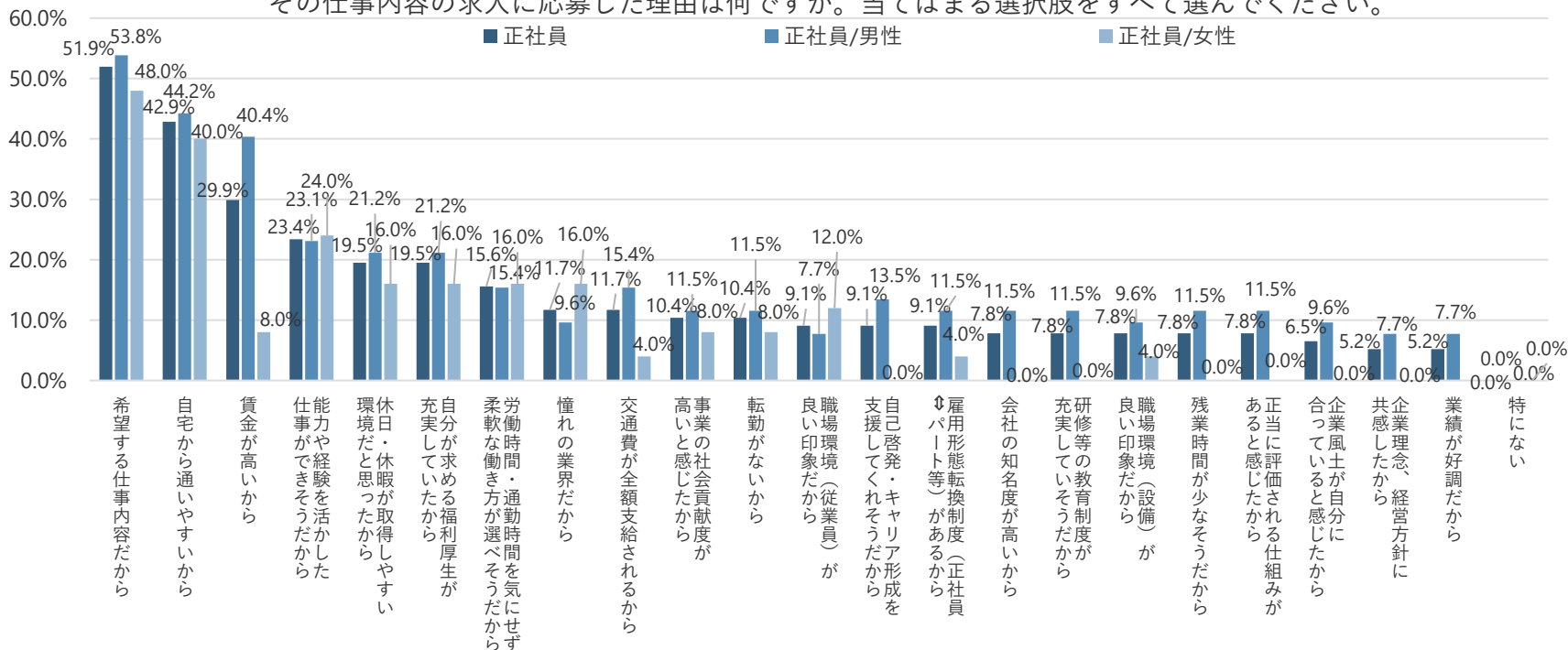
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。多かったのは「希望する仕事内容だから」が51.9%、「自宅から通いやすいから」が42.9%、「賃金が高いから」が29.9%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「賃金が高いから」が32.4pt、「自己啓発・キャリア形成を支援してくれそうだから」が13.5pt高くなった。女性と比べると、とくに収入額を仕事選びの基準にしている人が多い。正社員を希望する理由（P6）においても、雇用形態選びにおいて収入が優先事項として挙がっていたことから、これまでよりも多くの収入を求めて仕事を探している人が多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「憧れの業界だから」が6.4pt高くなった。興味のある業種の仕事を探している人の割合が「男性」よりも高かった。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



週当たりの希望勤務時間

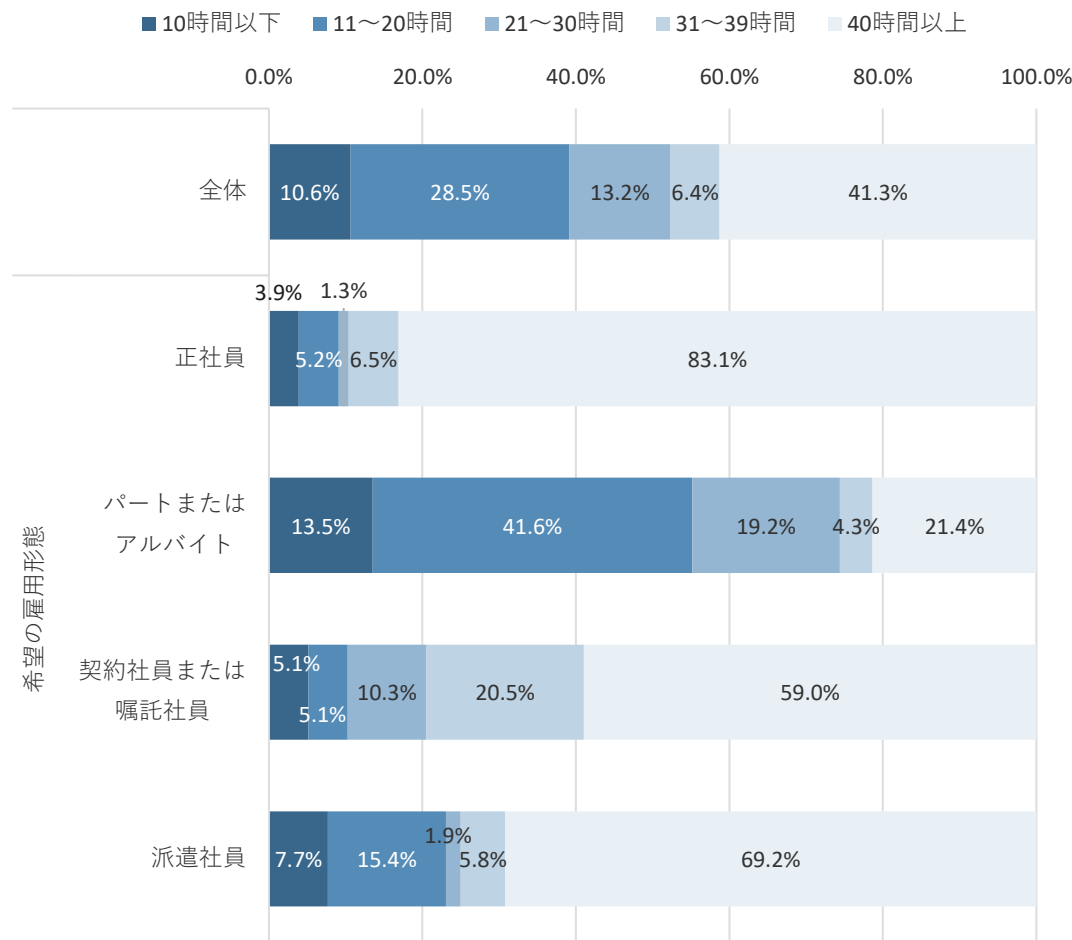
イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、週当たりの希望勤務時間をきいた。全体では「40時間以上」が41.3%、「11～20時間」が28.5%、「21～30時間」が13.2%、「10時間以下」が10.6%、「30～39時間」が6.4%となった。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」では「40時間以上」が83.1%で、8割以上となった。いわゆる、フルタイムでの勤務を希望している人が大半であることがわかる。

「パート・アルバイト」を希望する人では、最も多かったのが「11～20時間」が41.6%、次いで「40時間以上」が21.4%となっている。パート・アルバイトでの勤務を希望する人には、扶養の範囲内での勤務を希望する人も多いが、「40時間以上」を望む人も一定数おり、一概に短時間を望んでいるわけではないことがわかる。

「契約社員または嘱託社員」や「派遣社員」を希望する人では、「40時間以上」を希望する割合が半数以上だった。正社員を希望する人でなくとも、より多くの時間働きたいという声は少なくないようだ。

今回の仕事探しで見つけたお仕事では、週に何時間程度働きたいと考えていますか。



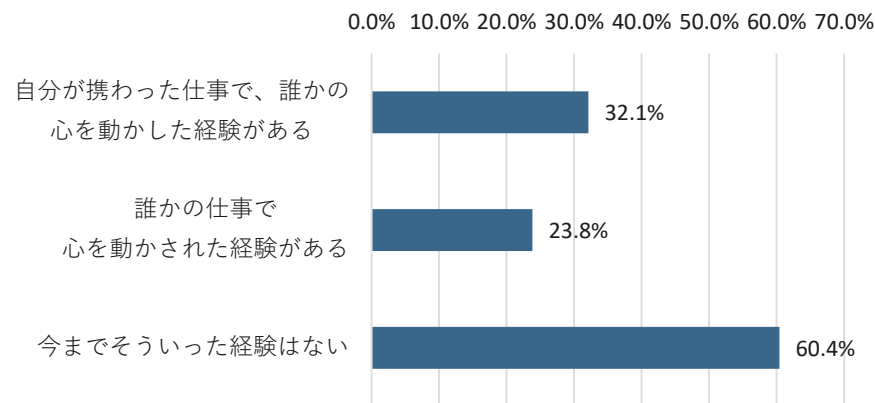
仕事で感動を覚えた経験

イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今までに「自分が携わった仕事で、誰かの気持ちを動かした経験」はあるか、または「誰かの仕事で心を動かされた経験」はあるか、きいた。何らかの経験がある人は全体で39.6%で、「自分が携わった仕事で、誰かの心を動かした経験がある」人は32.1%、「誰かの仕事で心を動かされた経験がある」人は23.8%となった。

心を動かした経験は、相手に感謝されたり、マニュアルにはない対応に仲間がついてきたりといった回答が多く上がった。対象者はお客様やサービス利用者であることが多かった。

心を動かされた経験は、自分だけでは力が及ばない部分への対応に感銘を受けたり、理想の仕事を進める姿に鼓舞されたといった内容が多かった。対象者は、先輩や上司、同じ職場の人物があげられる傾向があった。

仕事を通じて心を動かした経験/動かされた経験はあるか



自分が携わった仕事で、誰かの心を動かした経験	希望の雇用形態	性別	年代
あなたがこの会社に入ってから、ビリビリしてた雰囲気なくなって良い雰囲気になったと言われた時です。	正社員	女性	40代
大学生を教育していく上で、言われて行動するのではなく失敗してもいいから考えて行動する事を徹底させていた。それが経験となり社会に出てから他の人達と大きな差がついてると感謝された。	正社員	男性	30代以下
医療機関に勤務の際、患者さんへの声掛けで、その患者さんが治療に前向きになった。	パートまたはアルバイト	女性	50代
飲食のバイトで、声出しを頑張ったらバイト仲間にも褒められた。その人も私の後に声出しをしていた。	パートまたはアルバイト	女性	30代以下

誰かの仕事で心を動かされた経験	希望の雇用形態	性別	年代
今回応募した先に以前客として利用した際とても丁寧に対応してもらい、私もここで働いてみたいと思いました	パートまたはアルバイト	女性	40代
知識の豊富な同僚の考え方や作業の方法など、とても見習いたい気持ちがあり、実際にアドバイスを求めたり、作業方法の改善に務めた経験がある。	正社員	女性	40代
印刷の仕事をしていた時先輩の無駄のない作業、段取りの良さ正確な作業を見て自分もそうなれる様頑張った	契約社員または嘱託社員	男性	60代以上
まだ知名度が低いブランドのお取引先と何度かお仕事をした時に、徐々にファンがついてきたこと。妥協せずに作品作りをされている姿に、ブレのない仕事の取り組み方を学ばせていただきました。	その他	女性	50代

※回答内容一部抜粋

仕事を通じた感動について

イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、仕事を通じて自分や第三者に感動を与えることができるとしたら、どんな仕事がかきたいかきいた（最大3つ）。最も多かったのは「平穏な日常を保つための仕事」で41.7%、次いで「新しい発見や気づきをもたらす仕事」が31.9%、「物事に一緒に取り組んで高みを目指す仕事」が31.1%となった。

希望の雇用形態別にみると、「平穏な日常を保つための仕事」は「非正規希望の計（パート・アルバイト、契約・嘱託社員、派遣社員希望者の計）」が「正社員」より8.4pt高かった。反対に「満足するまで没頭できるように支える仕事」は「正社員」のほうが7.2pt高かった。

年代別にみると、「30代以下」では「心から楽しんでもらう環境を提供する仕事」が41.0%だった。自分たちも楽しい、関わる人も楽しいといった、楽しい喜びにつながる仕事が感動に関わると考えているようだ。「60代以上」では「迷っている人を助けたり、背中を押してあげる仕事」が28.7%だった。ほかの年代より人生経験が豊富であることを活かし、後世を後押しすることが感動につながるのとらえているようだ。

仕事を通じて自分や第三者に感動を与えることができるとしたら、あなたはどんな仕事がかたいですか（最大3つ）

